

I・TOP横浜ラボ「子育て中の快適な働き方」 に関する実証実験を実施します！

横浜市では、I・TOP横浜の取組として、重要な社会課題や行政課題について、実証実験場所を提供する「I・TOP横浜ラボ」を立上げています。

「I・TOP横浜ラボ」第一弾では、本市と女性活躍推進に関する連携協定を締結している株式会社ママスクエアと連携して、同社の運営する店舗を実証実験フィールドに「子育て中の快適な働き方」に資する新たなIoT製品・サービスのビジネス化・プロジェクト化に関する提案を募集していました。

今回、この提案募集に関して、「子どもの見守り・防犯」に関する製品開発の提案を採択し、IoTを活用した防犯ブザーによる新たな子どもの見守り、防犯に関する実証実験を実施するとともに、安心して快適に働ける環境や、新しいビジネスモデルの創出を目指します。

I・TOP横浜ラボ 「子育て中の快適な働き方」に関する実証実験について

- テーマ : IoTを活用した防犯ブザーによる新たな子どもの見守り・防犯
目的 : 製品・サービスの機能評価に必要なデータの取得
製品・サービスを利用した方の意見の取得
対象 : 横浜近郊のママスクエアオフィスに勤務する親子14組
対象期間 : 令和元年9月第2週目から約1か月



写真提供：株式会社ママスクエア

お問合せ先		
経済局新産業創造課長	高木 秀昭	Tel 045-671-3913

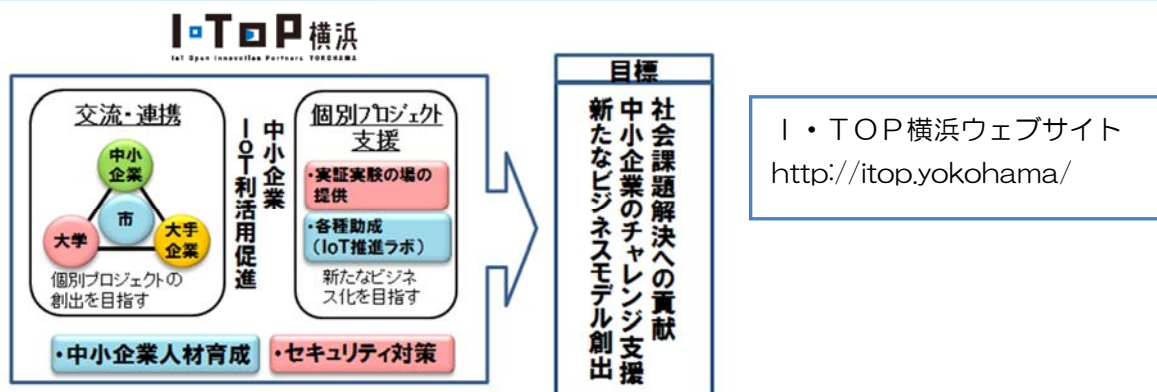
※本件は、経済記者クラブにも同時発表しています。
※本件は、(株)ママスクエアと同時発表しています。

裏面あり

参考

【I・TOP横浜（IoTオープンイノベーション・パートナーズ）とは】

横浜経済の強みである「ものづくり・IT産業の集積」を活かし、IoT等（IoT、ビッグデータ、AI、ロボット等）を活用したビジネス創出に向けた、交流・連携、プロジェクト推進、人材育成等を包括的に進めていくプラットフォームです。これらの取組から個別プロジェクトを立ち上げ、「新たなビジネスモデル創出」、「中小企業のチャレンジ支援」、「社会課題解決への貢献」を目標としています。



【I・TOP横浜ラボとは】

I・TOP横浜では、これまでに新たなビジネスの創出に向けた企業・団体からの提案や相談を受け、企業同士のマッチングや、実証実験機会の提供を行ってきました。

I・TOP横浜ラボでは、実証実験の機会・場の提供を行うフィールド提供主体とともに、解決を目指す課題を設定し、I・TOP横浜参画企業から課題に沿った提案を募集します。提案については、横浜市、フィールド提供主体による審査・採択を行い、採択された提案は、実証実験を行うとともに、社会課題の解決、製品化・サービス化を目指します。

【株式会社ママスクエアについて】

株式会社ママスクエアは、「子どものそばで働ける世の中を当たり前にする」とを経営方針に掲げ、母親が働く場と託児機能を一体的に提供するワーキングスペース「ママスクエア」を全国に展開しています。

市内初のママスクエア（港北東急店）のオープン決定を契機に、平成29年11月、本市と「女性活躍の推進」に関する連携協定を締結しています。

＜横浜市との連携事項＞

1. 女性のキャリアアップ支援に関すること
2. 女性の就労に関するデータ収集、分析及び活用に関すること
3. 女性の多様な働き方の支援に関すること
4. その他、横浜市の女性活躍・男女共同参画の推進に資すること